

熊本復興応援!!

第45回 只見ふるさととの雪まつり



第45回只見ふるさととの雪まつりが2月11～12日（10日前夜祭）にJR只見駅前広場で盛大に開催され、期間中は大雪となりましたが、約2万3千人の来場者が訪れました。

4年前の第41回雪まつりでは、平成23年の新潟・福島豪雨で被災した只見町を熊本県出身の歌手・八代亜紀さんがチャリティーとして訪れ、町を応援して頂きました。そして今回、「熊本復興応援」をテーマに掲げ、雪まつりが行われました。

熊本復興応援企画として大雪像には、高さ約14m、幅約30mの熊本城が作成され、そのステージで熊本県出身の八代亜紀さんや熊本県のキャラクターくまモンが会場を熱く盛り上げました。また、町観光まちづくり協会の売店では熊本県の特産品販売が行われ、お土産品として人気を集め、町内に作成された数多くの雪像には「くまモ



3



2



5



4



6

1、祈願花火大会(2日目) 2、ステージショーで「熊本復興へみんなの気持ちがあたたかい!」と話した八代亜紀さん 3、熊本城と熊本特産品 4、大人気だったくまモンステージ 5、昨年の雪不足から2年ぶりに電源開発(株)により作成された入場門 6、義援金を手渡す渡部課長(右)と受け取る堀課長(左)

ン」が並び、熊本復興を全町あげて応援しました。

そして、雪まつり会場内でも「熊本復興応援義援金」の募金活動が行われ、2日間で集められた義援金は総額10万円となり、雪まつり実行委員会は2月21日に熊本県東京事務所を訪れ、今回の熊本復興応援企画の報告とともに、皆様のご協力により集められた義援金を、渡部観光工商課長から堀敦博くまもとセールス課長へ手渡されました。堀課長は「義援金や熊本城など応援ありがとうございます」と感謝の言葉を述べられました。



吉本芸人お笑いライブ
「大西ライオン」さん



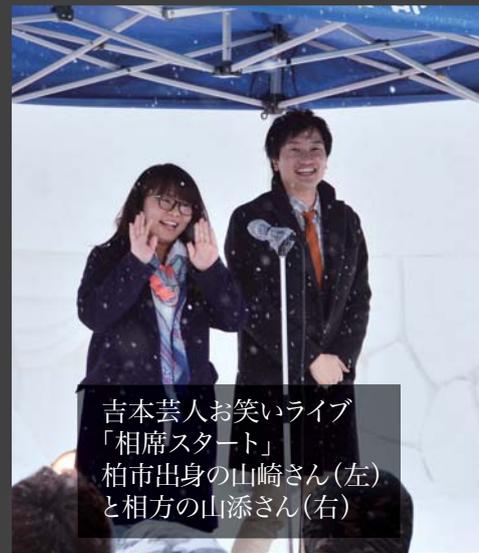
吉本芸人お笑いライブ「ライス」
母が只見町出身の関町さん(右)と相方の田所さん(左)



雪まつり4年連続参加
ダンス&サイレントコメディGABEZ



吉本芸人お笑いライブ
風船芸人「松下笑一」さん



吉本芸人お笑いライブ
「相席スタート」
柏市出身の山崎さん(左)
と相方の山添さん(右)

昨年6月11日に開催した「只見線縁結びライブ」において、六角精児バンドが初披露した「只見線のうた」のCDが完成し、2月11日に雪まつり会場場で販売開始となりました(詳しくはP13参照)。

八代亜紀さんのステージショーでは、CDの完成を喜ぶ六角さんの音声メッセージが披露され、八代さんが「おめでとうございます」と祝されていました。

また、よしもと芸人お笑いライブでは、キングオブコント2016で優勝した「ライス」のお二人が登場し、母の実家が只見町黒谷という関町知弘さんが、只見ネタを披露し会場は大いに盛り上がりました。

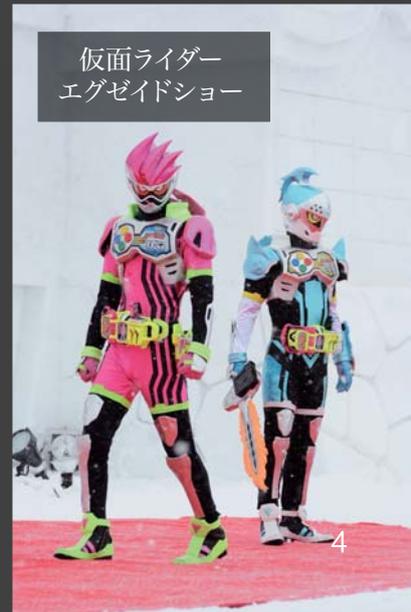
同お笑いライブでは、只見町とふるさと交流都市である千葉県柏市の出身という山崎ケイさんのコンビ「相席スタート」も登場し、「ライブステージ上でお笑いによる「ふるさと交流」が披露されました。そして2日間に渡り、郷土芸能発表やステージショー、



アコワングランプリ2016
優勝者「大竹涼華ライブ」



雪まつり5年連続参加
マジック漫才「あつけらかん」



仮面ライダー
エグゼイドショー



厄男21名による餅まき



厄払いの儀



「只見線のうた」のCDや
熊本県特産品の販売コーナー



ゲームイベント



雪中大神輿



初お披露目の町産米を使った焼酎製造「ねっか焼酎」の試飲を行った代表の脇坂さん(中)と、焼酎を美味しく味わう来場者の皆さん



「鷹匠」菊地さん
たちによる放鷹術



郷土芸能／大倉「八木節」

厄払いの儀、祈願花火大会など多くのイベントが催されたと共に、ゆきんこ市の多彩なメニューが、訪れた来場者をもてなしていました。
このように、第45回只見ふるさとの雪まつりは、開催に関わる全ての方々のご協力により大成功に終わることができました。皆様のご来場誠にありがとうございました。



台湾からの旅行者



みんなの笑顔



ブナりん雪像と
2ショット



カラオケ大会